

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立県民文化ホール

所 管 課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 アドブレン・共立・NTT-F共同事業体

構 成 団 体 株式会社アドブレン社、株式会社共立、株式会社NTTファシリティーズ

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度						
指定管理者名		出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)	
財団法人やまなし文化学習協会		○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	608,280,160
アドブレン・共立・NTT-F共同事業体			H21.4.1	～	H26.3.31	5年	800,000,000
アドブレン・共立・NTT-F共同事業体			H26.4.1	～	H31.3.31	5年	808,564,000
アドブレン・共立・NTT-F共同事業体			H31.4.1	～	R5.3.31	4年	791,612,560
アドブレン・共立・NTT-F共同事業体			R5.4.1	～	R9.3.31	4年	869,455,000

2 施設の概要

所 在 地	甲府市寿町26-1
設 置 年 月 日	昭和57年11月23日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立県民文化ホール設置及び管理条例
設 置 目 的	芸術文化に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与する事を目的とする。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)文化芸術に関する催し及び講座の実施に関する業務 (4)舞台芸術の公演の実施に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 約21,635㎡ ○建築面積 約9,259㎡ ○建築延床面積 約20,018㎡ ○建物の構造 地上4階、地下1階、塔屋1階、鉄筋コンクリート造り、一部鉄骨造り ○施設の内容 ・大ホール 約3,594㎡ 定員:1,989人 ・小ホール 約1,725㎡ 定員:700人 ・練習室、リハーサル室、楽屋、会議室 約1,455㎡ ・県民ロビー 約179㎡ ・事務室、機械室、倉庫等 約12,977㎡ ・駐車場 約5,614㎡ ・レストラン(客席、厨房) 約237㎡ 定員:約50人
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	令和4年度:外壁他改修工事、舞台機構改修工事、 舞台照明設備改修工事、舞台音響設備他改修工事 令和5年度:空調設備他改修工事、トイレ改修工事

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	305,381,554	314,049,248	428,343,325	456,328,572	378,770,996	
支出合計	297,158,316	317,366,553	404,617,033	450,215,438	372,444,182	
収支差額	8,223,238	△ 3,317,305	23,726,292	6,113,134	6,326,814	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	75,996人	160,325人	177,474人	261,566人	273,553人	入館者数、事業参加者数の合計
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

ホール運営については基本協定書、事業計画等に基づき適正に実施した。
施設の維持管理業務については、専門業者による法定点検及び職員による日々の各種点検を実施。結果を踏まえて、修繕工事を25件施工した。
運営業務では30件の文化事業を実施。「ミルケパートナーシップ」と題し、県内7文化団体の事業を支援した。また、「西関東吹奏楽コンクール応援コンサート」として、山梨県代表の中、高校を支援する事業を展開した。さらに、県内文化芸術の中核施設として、県内各文化施設(団体)と連携を取り、スタンプラリーを実施(17公演)。県民に文化芸術をより身近に感じていただく取り組みが出来た。
利用状況に関しては、大小ホール稼働率は69.2%と減少したが、利用者数は対前年度比12,000人増の273,553人となり、目標も達成した。
利用者満足度では、施設全体の満足度が、「満足」「どちらかといえば満足」をあわせて99.8%、と高い評価を得た。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

前年度(令和5年度)の備品購入において、基本協定書に定める手続きがとられていなかった。また、施設利用料の銀行への預け入れが事務取扱要綱に定める期限内に行われていないものがあつたため、管理職による確認を徹底し再発防止に努めるよう指導した。その他の維持管理業務、運営業務等は、協定書、提案書及び業務計画書等に基づき適正に執行されており、総合的な利用者満足度も高い評価を得ている。
稼働率が昨年度よりやや減少したもの、利用者数は増加しコロナ禍後の回復傾向が継続している。また、国からの助成が終了するなか、県内文化施設や文化団体との連携を図りアウトリーチ事業を継続するなど、積極的に事業展開を図っている点が評価できる。
引き続き、利用者が安心できる感染症対策を講じながら、利用者ニーズの把握やニーズにあった事業の企画、広報活動や誘致により稼働率の向上や利用者数の増加に取り組むよう指示した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

指摘、指導された案件については、対策を講じ再発防止に努める。
引き続き指定管理者としてのノウハウを最大限生かした運営を行う。
利用促進、来場者集客については、ホールの活動内容、イベント情報などを、新聞、放送、SNS、ホームページ等あらゆるメディアを活用した広報活動を展開し、県民への認知度を高める。引き続き感染症対策も継続する。大手プロモーター等への営業を強化するとともに、新たな提携先の開拓を図りイベントの誘致を図る。
事業については、国からの補助金が縮小する中、県内他文化施設と連携し、県民がより多く文化に触れる機会を創出する。(スタンプラリー事業の展開等)
利用者満足度については、利用者アンケートの結果を分析し、毎月開催している担当者会議で対応の検討を行い、サービスの質の向上に努め、更なる満足度の上昇を目指す。
施設、設備については、業務計画書に基づき日々の点検を確実に実施し、設備の保全に万全な体制をとる。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立県民文化ホール

所 管 課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 アドブレン・共立・NTT-F共同事業体

構 成 団 体 株式会社アドブレン社、株式会社共立、株式会社NTTファシリティーズ

1 利用状況

(単位:人)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	入館者数	64,319	145,097	152,040	224,593	222,504
	事業参加者数	11,677	15,228	25,434	36,973	51,049
	利用者数合計	75,996	160,325	177,474	261,566	273,553
	目 標 値	364,600	364,600	370,800	165,220	266,595
	実績/目標割合	20.8%	44.0%	47.9%	158.3%	102.6%
	目標値の設定方法	(令和2年度～4年度) 平成29年度の実績を基に、令和元年度以降の4年間の目標値を設定 (令和5年度～) 令和3年度の実績を基に、令和5年度以降の4年間の目標値を設定(コロナウィルス感染症の5類移行を受け令和6年度に当該年度以降の目標値を上方修正)				
利用率	稼働率等(利用率)	43.8%	54.7%	73.8%	72.6%	69.2%
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用日数/利用可能日数(大・小ホール)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1) 甲府市総合市民会館(アリーナ形式) 大ホール(2,000人)、小ホール(300人) (2) 河口湖ステラシアター(野外施設) 大ホール(3,000人)、小ホール(200人) (3) 東京エレクトロン韮崎文化ホール 大ホール(1,000人)、小ホール(300人)
----------	--

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

県 空調機修繕工事	13,508,000
県 空調室外機修繕工事 外1件	1,681,900
管 防災盤非常電源修繕工事	569,250
管 PAC-4空調機修繕工事	407,000
管 大ホール クセノンピンスポットライト修繕 外22件	4,523,310

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上の25%(内1%は寄付山梨県緑化機構へ)	285,167	
4	随意契約	設置場所により25～26%/本	657,237	
1	随意契約	36円/本	274,938	
1	随意契約	缶:30円/本 ペット:37.5円/本	159,649	
4	随意契約	売上の20%	266,359	
5	随意契約	缶・ペット20～25%/本 カップ50%/杯	405,656	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	305,381,554	314,049,248	428,343,325	456,328,572	378,770,996
	施設利用料	49,118,230	97,603,670	92,534,840	119,808,660	114,488,700
	指定管理委託料	223,188,000	171,265,000	220,509,000	225,835,000	212,827,709
	追加委託料(感染症)	11,069,070				
	損失補償金			31,857,959		
	事業収入	11,343,101	27,927,532	66,546,357	89,191,187	24,690,402
	駐車場収入	5,942,450	9,735,840	8,655,900	12,733,600	14,076,560
	広告料	1,780,900	1,736,900	1,724,800	1,086,800	1,086,800
	自動販売機収入	675,448	1,238,169	1,513,757	2,137,585	2,049,006
	レストラン収入	129,468	1,476,479	1,125,803	1,357,496	2,468,335
	チケット販売手数料等	2,134,887	3,065,658	3,874,909	4,178,244	7,083,484
支 出	B 支出額計	297,158,316	317,366,553	404,617,033	450,215,438	372,444,182
	人件費	103,184,400	103,184,400	103,184,400	106,359,000	106,359,000
	修繕費	5,452,224	3,504,758	5,749,112	6,037,095	5,499,560
	光熱水費	21,071,075	32,490,427	44,111,090	59,161,922	57,437,394
	その他保守点検費	481,800	500,500	115,500	115,500	115,500
	一般消耗品費	2,381,586	2,734,511	4,657,914	4,042,636	4,514,169
	舞台消耗品費	2,350,040	2,333,474	3,399,315	4,010,600	3,949,700
	燃料費	2,414,420	2,198,960	1,443,791	2,374,110	3,137,060
	通信運搬費	1,157,373	1,164,515	1,252,684	1,345,410	1,390,456
	広告費	7,027,900	7,027,900	8,677,900	7,028,000	6,600,000
	賃借料(事務機等)	9,893,758	9,893,757	9,875,078	7,388,921	7,671,026
	備品購入費		260,000	4,472,380	6,870,459	0
	運営事務管理経費	2,578,915	2,609,482	2,723,736	4,527,950	3,627,921
	文化事業費	34,103,070	52,367,000	96,310,400	130,975,200	68,424,581
	印刷製本費	121,726	12,320	135,026	126,574	663,351
	チケットシステム費	668,690	1,284,965	1,356,905	390,027	768,900
	感染症拡大防止対策費	574,381	555,087	226,705		
	新しい生活様式対応経費	819,000	1,000,000	1,518,000		
	その他	1,439,931	1,831,297	2,320,075	2,900,742	1,881,564
	外部委託費	92,413,200	92,413,200	87,310,667	100,520,600	100,404,000
	建物維持総合管理	31,257,600	31,257,600	31,257,600	32,472,000	32,472,000
	警備業務	20,895,600	20,895,600	20,895,600	21,708,000	21,708,000
	清掃業務	15,840,000	15,840,000	14,556,667	20,972,600	20,856,000
	植栽費	3,300,000	3,300,000	3,300,000	3,432,000	3,432,000
	舞台設備保守(音響)	2,574,000	2,574,000	1,518,000	2,844,000	2,844,000
	舞台設備保守(設備)	5,055,600	5,055,600	3,813,700	5,472,000	5,208,000
	舞台設備保守(照明)	3,075,600	3,075,600	2,195,600	2,904,000	3,168,000
	ピアノ保守他	831,600	831,600	831,600	852,000	852,000
	臨時(舞台技術費)	2,098,800	2,098,800	1,457,500	2,160,000	2,160,000
	臨時(アルバイト)	6,375,600	6,375,600	6,375,600	6,564,000	6,564,000
	ホームページ管理委託料	1,108,800	1,108,800	1,108,800	1,140,000	1,140,000
	外部委託比率	31.1%	29.1%	21.6%	22.3%	27.0%
	県への納付金	9,024,827		25,776,355	6,040,692	0
収支差額(A-B)		8,223,238	△ 3,317,305	23,726,292	6,113,134	6,326,814
一人当たり指定管理者委託料*		2,936.8	1,068.2	1,242.5	863.4	778.0

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	5,487,842	7,539,482	11,423,221	8,494,610	6,897,966
D 支出額計	4,686,253	6,301,204	9,373,159	7,361,225	5,168,220
収支差額(C-D)	801,589	1,238,278	2,050,062	1,133,385	1,729,746

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	ホールアテンダント事業(利用者への各種支援事業)	利用者等	大小ホール 他
2			
3			
4			
5			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和6年4月～令和7年3月 実施方法:貸館利用者へのアンケート 回答数:852人(回収率:90.3%)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の充実度	94.5%	5.3%	0.2%	0.0%
②音響照明設備	94.4%	5.4%	0.2%	0.0%
③通路やロビー	93.8%	5.2%	1.0%	0.0%
④窓口	96.9%	2.8%	0.3%	0.0%
⑤サービス内容	96.6%	3.3%	0.1%	0.0%
施設全般の満足度	96.0%	3.8%	0.2%	0.0%
利用者の主な意見	①トイレ(楽屋内)のウォシュレット化を希望する。 ②空調(暖・寒)が効いていない(楽屋・練習室・廊下など) ③駐車場の駐車可能台数を増やして欲しい。			
利用者の意見への対応	①楽屋トイレは13器がウォシュレット未対応。設置には電源増設工事も伴うため費用がかさむ。及び、工事实施となればその間大・小ホールの利用が出来なくなる。長期的な視点での計画が必要。県と協議する。 ②楽屋、練習室には家庭用のエアコンを設置しているが、導入年数から年数が経過しており、能力不足となっている。また、廊下、コンコースにはそもそも空調施設がない。県と協議する。 ③物理的に拡張は不可能。ホームページで、車で来場の際の諸注意として近隣の駐車場を予め調査する等の対応を喚起している。また、ホームページ上で、駐車場の状況をリアルタイムで発信している。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	業務仕様書、業務計画書に基づき、適正に業務を遂行した。日常点検、各種法定点検を確実に実施し、不具合等は小修繕で対応した。県の長寿命化計画に基づいた各種県発注工事計画に対して円滑に進捗するよう、提案資料の作成を行った。 R7年度に実施する各種大規模工事について調査・打ち合わせ等を営繕課・設計事務所と行い円滑に設計が進めるよう協力した。	業務仕様書、業務計画書の内容に基づき施設の維持管理業務が適切に実施されていた。 各種点検や小修繕への随時の対応のほか県の発注工事についても、関係資料の作成等工事が円滑に実施されるよう指定管理者としての協力をを行っている。 令和7年度には、大規模な複数の工事が予定されているため、更に関係機関との連絡や調整を密に行い、円滑に工事が進められるよう協力を努めること。
運営業務	今年度から文化庁のコロナ禍対策助成金がなくなったが、県内の文化施設、文化団体との連携事業を引き続き展開できた。アウトリーチ事業など、力を入れてきた取り組みの効果が始め、本県における文化芸術の中核施設として徐々に確立ができています。 物価高の影響で様々な経費が上昇しているが、日々の運営業務の見直し等により運営コストの上昇を抑えることができた。	前年度まで助成を受けていた文化庁の助成事業が終了するなど外部資金が減少するなか、これまで築いた文化施設間の連携やアーティスト・文化団体とのネットワークを生かし、アウトリーチ事業の継続実施や、次世代の文化の担い手を育成する取り組みなど山梨全体への文化の浸透に努めている。 今後も引き続き効率的な運営を図るとともに、県内文化ホールのハブとなる施設として機能するよう努めること。
利用状況	【稼働率】 大・小ホールは前年度に比べ3.4ポイントの減となった。会議室、リハーサル室は微増。 【利用者数】 対前年度比105%となった。徐々に回復しているとはいえコロナ禍の影響は依然残る。 物価高の影響か、一部利用者は、利用施設のダウンサイジング化(小ホール→会議室等)、複数日利用から単日利用にシフトしている。	大・小ホールの稼働率は前年度から僅かに減少しているが、利用者数では前年度から11,987人の増となっている。 引き続き感染症対策を適切に実施して利用者の不安感の払拭に努め利用の増加を図るとともに、多様な施設利用のニーズを把握し稼働率の向上に努めること。
収支状況	【収入】 対前年度比83%となった。事業収入が文化庁コロナ対策関連補助事業が終了した関係で72.3%の減(コロナ禍前の水準)、その他施設利用料4.4%減等が影響した。 【支出】 対前年度比82.7%となった。収入に見合った事業の展開等で支出を抑えた。結果収支は対前年比103.5%となった。	文化庁補助金等外部資金の減により、収入、支出とも前年度より減額となっているが、収支差額は増加している。 今後は利用料の増収に努めるとともに、引き続き経費削減や運営の効率化を図る等、収入の増加につながる工夫に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

自主事業	貸館事業の利用者が準備しなければならない諸業務を、ホールで請け負うアテンダント業務を行った。 利用者の困りごとを解決する窓口として多くの利用者から高い評価をいただいている。 本年は、昨年を上回る件数を請け、当取り組みも徐々に利用者間に浸透していると感じる。	ホールの利用の際に、需要の高い業務をワンストップで提供する利便性の高いサービスが定着し成果をあげている。 引き続き多様な施設利用者のニーズに対応し、きめ細やかな支援を行って利用の増加に繋がるよう努めること。
利用者満足度	利用者アンケートを実施し高評価を頂いた(満足度99.8%)。ハード面では42年を経過し経年劣化による不具合がいたる所で発生している。利用者の立場から見て優先順位の高いと思われる順に修繕を実施した。 ソフト面(窓口・サービス内容)に関しても高評価(満足度99.7%以上)を頂いた。今後も利用者から高い評価を頂けるよう、職員一同サービス向上に取り組む。	施設全体の満足度は、99.8%となっており、個別の調査項目でも全ての項目で99%以上の高い評価を受けている。 今後もこの評価が維持されるよう、利用者の声を積極的に把握し、さらなるサービスの質の向上に努めること。

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
優れた鑑賞機会の提供業務(開催数)	優れた鑑賞機会の提供を図るため、主催事業の開催数を評価指標とし、目標値を29回に設定。 30回開催し、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、目標値以上の主催事業を開催する。
優れた鑑賞機会の提供業務(入場者数)	優れた鑑賞機会の提供を図るため、主催事業の入場者数を評価指標とし、目標値を44,160人に設定。 30回で51,649人の入場者があり、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、魅力ある主催事業を開催し、目標値以上の入場者数を獲得する。
優れた鑑賞機会の提供業務(満足度)	優れた鑑賞機会の提供を図るため、主催事業の満足度を評価指標とし、アンケート結果の目標値を満足、どちらかといえば満足の合計90%に設定。 実績値は99.3%となり、実績が目標を上回る結果となった。	この状況を維持するとともに、利用者の声を積極的に把握することで、魅力ある事業の開催に努める。
戦略的貸館業務	相手方から申請のある公演のみでは事業が限られるため、指定管理者が誘致する大手プロモーターが手がける公演の回数を評価指標とし、目標値を10回に設定。 11回開催し、目標を達成した。	引き続き、誘致を続け、様々な公演を開催する。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

